

つくばエクスプレスの開通以降、つくばの街は急速に発展し、物質的な豊かさを得た反面、年々増加する核家族化や少子化に伴い、兄弟姉妹、祖父母や地域の大人が関わる子育てが珍しくなりつつあります。そして、インターネットやSNSの普及により、子どもたちは体験することなく簡単に知識を得ています。しかし、地域未来を担う子どもたちが心豊かに成長するために、子どもたちの人間性を育む「直接体験」ができる機会が必要です。

まずは、子どもたちが感動する心を持つ青少年に成長するために、つくばにある自然や科学技術、文化といったホンモノに対し五感を使って体験する機会を提供します。そして、子どもたちが参加する方々との交流や集団行動を通じて、他人を思いやる心や社会性を学ぶ機会とします。さらに、参加する子ども同士、親同士、親子で協力し、一つのことを達成する経験を行うことで、充実感を得るとともに、参加者各々が自己と相手に対する新たな発見を得て、共に成長する機会となるのです。また、非日常生活での体験による学びだけでなく、その後の日常でも心豊かに成長するような手法を学ぶ一助となる事業とします。

つくばのホンモノに直接触れ、五感を使った経験を親子ですることによって、親子は共に心が動き、子どもたちは人間性溢れる心豊かな青少年に成長します。そして、その青少年が地域未来を担う人財となり、豊かな明るい未来となるつくばを創ります。

職務分掌

1. 次世代育成事業の開催
2. つくばの教育事業の推進協力